

栃木県公衆衛生大会県知事表彰・大会長表彰を受賞

9月13日、第62回栃木県公衆衛生大会において、保健衛生事業功労者の栄養改善部門、団体の部で上三川町食生活改善推進協議会が県知事表彰を受賞、個人の部で本協議会副会長の馬場敏子さん（東館北部）が大会長表彰を受賞されました。

本協議会は今年で25年目を迎え、これまでに子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした食育活動を熱心に行い、町の栄養改善に貢献した功績が認められ、今回の表彰となりました。



上三川町食生活改善推進協議会



馬場 敏子さん

町内最高齢を記念して肖像画を贈呈

9月22日、町では本年度100歳を迎える10名の方に賞状や記念品を贈呈しました。また、老人の日の記念行事の一環として、町内の最高齢者に肖像画を贈呈しています。

町内の最高齢者は、令和4年9月1日現在107歳で、最高齢者が既に贈呈されている場合は、2番目以降の方に贈呈しています。

本年は、坂本ミツエさん（102歳）に贈呈しました。



プロレス開催

9月11日、上三川いきいきプラザで、「上三川元気祭り～いきいきチャリティープロレス2022～」が開催されました。

栃木プロレスは昨年発足後、プロレスを通していじめ撲滅につなげるためのチャリティーイベントを行っており、この度、本町での開催となりました。

試合では、何度倒されても立ち上がるレスラーの姿に、子どもたちからたくさんの歓声が上がりました。





上三川町教育委員再任

10月1日、清水智生しみず ちしろうさんが（東汗西）教育委員に再任されました。

教育委員は、学校教育、社会教育、学術文化等を協議し、町の教育の充実を図ります。



民生委員・児童委員が表彰

8月22日、民生委員児童委員として、長年の活動の功績が認められ、田仲均たなか ひとしさん（西汗上東・上西地区担当）が栃木県社会福祉協議会会長表彰を受けました。



「DJハタノ」で児童から大人気！！

毎週木曜日、上三川小学校の給食の時間に流れる校内放送が話題になっています。

校内放送をしているのは、「DJハタノ」で児童から大人気の、同小学校の学校支援ボランティアの波多野とし子さん（桃畑）と前校長で同校教諭の渡辺恭子わたなべ きょうこさんです。

波多野さんは、学校支援ボランティアとして児童にパステル画の指導や読み聞かせを行ってききましたが、2年前に新型コロナウイルスの影響で活動ができなくなり「何か子どもたちのためにできませんか？」と当時校長だった渡辺さんに相談。相談を受けた渡辺さんは、当時の給食は黙食だったため「児童が楽しく給食の時間を過ごして欲しい」との思いから「読み聞かせ」がスタートしました。この活動も今年で3年目を迎え、今ではクイズ・ダジャレ・ウクレレ演奏・読み聞かせなど、毎週オリジナルの内容で放送されています。

波多野さんは「毎回、必ずためになる話を1つ入れ、小学生でも理解できるように言い回しを変えています。子どもたちの笑顔を見ると嬉しく、可能な限り続けていきたいです。」と話してくれました。



左から波多野さん、渡辺さん